

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【公表番号】特表2008-513774(P2008-513774A)

【公表日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【年通号数】公開・登録公報2008-017

【出願番号】特願2007-532298(P2007-532298)

【国際特許分類】

G 0 1 F 1/84 (2006.01)

【F I】

G 0 1 F 1/84

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月10日(2008.9.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 9 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 9 1】

これらの測定値は、F M U T が、以下に示されるように表 2 に示されるプロセス条件を受ける間に行われる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 9 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 9 2】

【表 2】

表 2

ラン	理想的な基準質量 流れ(g/分)	理想的な流体 温度℃
1	350	28
2	50	28
3	350	18
4	50	18

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 9 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 9 4】

表 2 の各ランに関して、複数の実際の質量流れの測定値、F M U T 温度、および F M U

T 駆動周波数が行われる。以下のものであるとする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 2 0】

図 1 1 の要素 1 1 0 6 は、要素 1 0 0 6 および 1 1 0 4 の出力を受信し、かつ式 1 . 5 を解くことによって示される質量流量を導く。これらの機能は、図 1 5 のメモリ 1 5 0 2 およびプロセッサ 1 5 0 1 によって実行される。